

琉球大学生向け(学部) 日本学生支援機構奨学金「予約採用」の申請方法

高校等在学中に日本学生支援機構(以下「機構」といいます。)の奨学金を申し込み、予約採用候補者となった方は、決定時に配付された「給付(又は貸与)奨学金採用候補者のしおり」を熟読し、下記の手順により本学が指定する申請期間内に手続きをしてください。

手続きを取らないと奨学金は振り込まれません。 詳細な説明・申請期間は、新生オリエンテーション時の説明又は入学前に事前配付される説明資料(入学案内に同封)をご確認ください。

1. 申請期間

進学した学部毎に申請日時を指定します(4月初旬)。できるだけ指定された日時に申請してください。指定日時以降の申請は、奨学金窓口へ直接お越しください(平日 8:30~17:00)。

※ 機構が設定する申請期限があります(例年5月中旬迄)。**期限を過ぎると奨学金は受け取れません。**

2. 申請書類

<給付奨学金>

(1) 採用候補者決定通知の表紙(進学先提出用)

下記事項を記入してください。紛失した場合は奨学金窓口にて再発行を申請してください(時間がかかるため、奨学金の振込が遅れる場合があります)。

- ①「学籍番号」 空欄でも可
- ②「住所」 入学後の4月現在の現住所を記入
- ③「電話番号」 本人以外(保護者)の連絡先、氏名及び続柄を記入
- ④「携帯番号」 本人の連絡先を記入

(2) 学生本人名義の通帳の写し

銀行名(番号)、支店名(番号)、口座番号及び名義が確認できる箇所をコピーしてください。

労働金庫から「入学時必要資金融資(つなぎ融資)」を受けている場合は、必ずその名義の口座を使用してください。長期間利用していない休眠口座は使用できません。

(3) 本人名義のアパート等の賃貸借契約書の写し 他(自宅外通学者のみ)

「自宅外通学」区分で給付を受けるためには、実家以外の場所に家賃を支払って居住していること、生計維持者と別居していることの証明が必要です。

※ 5月以降に転居して自宅外通学になる方は、一旦「自宅通学」で申請してください。

※ 本学の学生寮入寮者は、申請時に寮生であることを申し出てください(証明書類は不要)。

① 学生名義で賃貸借契約を行っている場合

・賃貸借契約書の写し

賃貸借契約書の写し(契約書名、契約期間、契約内容、契約の賃貸人(家主や契約業者)、と賃借人双方の署名等が明記してある部分は全て)

② 学生以外の名義で賃貸借契約を行っている場合

- ・入居者欄に学生本人の氏名が記載されている場合 …… **賃貸借契約書の写し**

- ・入居者欄がなく学生本人の氏名が記載されていない場合又は同居者欄に学生本人の氏名が記載されている場合

… **賃貸借契約書の写し、賃貸借契約証明書(個人間)兼居住証明書、支払実績証明書**

③ 親戚の家に間借りして、家主である親戚に家賃を支払っている場合

- ・ 賃貸借契約証明書(個人間)兼居住証明書
- ・ 支払実績証明書

※「② 学生以外の名義で賃貸借契約している場合」

証明書類	留意点	説明
賃貸借契約書	自宅外通学を開始する月が契約期間・入居期間に含まれること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月から自宅外通学の場合は、5月以降の契約・入居日でないこと ・ 4月から自宅外通学で、3月以前に契約期間が切れている場合、更新契約書、居住証明書、4月の光熱費等領収書(本人名義)の写し等の補足資料が必要
	生計維持者と同居していないことが明らかであること	○ 入居者が学生本人のみであることを証明する居住証明書や補足書類が必要
賃貸借契約証明書(個人間)兼居住証明書	居住者、入居開始月、賃貸の発生と発行者、発行日が明記してあること ※本人以外の名義で契約し「入居者」欄に本人名が記載されていない場合	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様式は学生生活支援情報 HP 奨学金「⑥給付奨学生」からダウンロード ・ 記入例(居住証明用)を参考に不動産業者に発行を依頼
支払実績証明書	学生及び親以外の名義の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様式は学生生活支援情報 HP 奨学金「⑥給付奨学生」からダウンロード ・ 記入例を参考に名義人に発行を依頼

※「③ 親戚の家に間借りして、家主である親戚に家賃を支払っている場合」

証明書類	留意点	説明
賃貸借契約証明書(個人間)兼居住証明書	個人で賃貸借契約書を作成する場合に使用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様式は学生生活支援情報 HP 奨学金「⑥給付奨学生」からダウンロード ・ 記入例(個人間契約用)を参考に家主に発行を依頼
支払実績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家主と学生本人の間で契約を結ばない事情がある場合に限り、支払実績証明書を追加提出 ・ 自宅外通学を開始する月から家賃が発生していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様式は学生生活支援情報 HP 奨学金「⑥給付奨学生」からダウンロード ・ 記入例を参考に家主に発行を依頼

(4) 通学形態変更届(自宅外通学者のみ)

様式は申請時に窓口でお渡しします。その際に、記入に当たっての留意事項を説明します。提出は「進学届の提出(入力)」後1週間以内です(3. 申請の流れ参照)。

<貸与奨学金>

(1) 採用候補者決定通知の表紙（進学先提出用）

下記事項を記入してください。紛失した場合は奨学金窓口にて再発行を申請してください（時間がかかるため、奨学金の振込が遅れる場合があります）。

- ①「学籍番号」 空欄でも可
- ②「住所」 入学後の4月現在の現住所を記入
- ③「電話番号」 本人以外（保護者）の連絡先、氏名及び続柄を記入
- ④「携帯番号」 本人の連絡先を記入

※「保証制度の選択」について、進学届入力後は変更できません。「人的保証」を選択する場合の連帯保証人・保証人は要件に合致している方を選任し、本人の了承を得てから入力してください。

(2) 学生本人名義の通帳の写し

銀行名（番号）、支店名（番号）、口座番号及び名義が確認できる箇所をコピーしてください。
労働金庫から「入学時必要資金融資（つなぎ融資）」を受けている場合は、必ずその名義の口座を使用してください。

※ 長期間使用していない休眠口座は使用できません。

(3) 「国の教育ローン申込書類」

（採用候補者決定通知に「国の教育ローンの申込 必要」と記載された方のみ）

入学時特別増額の貸与は「本ローンへの申込み」及び「審査の結果、融資を受けられなかったこと」が条件となります。関係書類を準備できない場合は「辞退」となります。

3. 申請の流れ

(1) 入学前の準備

給付（又は貸与）奨学金採用候補者のしおりをよく読み、「2. 申請書類」の書類を準備する。

(2) 入学後の手続き

本学が指定する会場・申請日時に手続きを行う（4月初旬）。
※ 指定日時に申請できない場合は、奨学金窓口で手続きしてください（最終締切あり）。

(3) 進学届のID・パスワードの受け取り

不備なく申請手続きを完了した方に、進学届（インターネット入力）に必要なID・パスワードを配付。

(4) 進学届の提出（入力）

(3)のID・パスワードを活用して、インターネットを通じて進学届を提出（入力）する（遅くとも5月初旬迄）。

※ 進学届を行わないと奨学金は振り込まれません。

※ 機構が設定する提出（入力）期限に応じて、初回振込日が変動します。

4月初旬迄に入力…4月から振込開始

4月中旬迄に入力…5月から振込開始（4月分もまとめて振込）

5月初旬迄に入力…6月から振込開始（4,5月分もまとめて振込）

4. 留意事項

(1) 奨学生になった後も毎年、機構や本学への定期的な届出・手続きがあります。重要なお知らせは大学から連絡（メール及び学生生活支援情報ホームページ）しますので、毎日確認するよう心掛けてください。

「手続きを怠る」又は「見逃して期限迄に手続きができない」場合、奨学金は廃止又は停止されます。

(2) 給付奨学生は、申請時に「自宅外通学」を選択していても、採用時は「自宅通学」として採用され、自宅通学の支給月額で振り込みが開始されます（奨学生証にも「自宅通学」と印字）。

自宅外通学に係る書類審査を受け不備なく審査完了となった後に、自宅外通学となった月まで遡って自宅外通学の月額の支給を受けることになります。

※ 自宅外通学に係る書類の提出が遅れ、入居日から3ヶ月以上経過している場合は、「自宅外通学となった月」ではなく「届け出を行った月」から自宅外通学の月額での支給となります。

<奨学金窓口：共通教育棟1号館1階>

〒903-0129 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

琉球大学学生部学生支援課学生援護係（奨学金担当）

TEL : 098-895-8136

E-mail : gksygsn@acs.u-ryukyu.ac.jp



学生生活支援情報ホームページ